

事業者・職場における感染対策に関するガイドライン

概要（案）

1. 危機管理体制の確認

- 各事業者・職場における、新型インフルエンザ対策の準備、対策本部や作業班の設置
- 緊急時における地方公共団体、医療機関との連絡体制
- 事業者・職場内の連絡網

2. 情報収集及び周知

- 国内外の新型インフルエンザの感染状況や国の対策等に関する情報収集
- 事業者団体、関係企業等における情報交換
- 得られた情報による、各事業者の計画や対策の見直し
- 事業者・職場の対応方針と併せた従業員等への迅速、適切な周知

3. 新型インフルエンザ流行時の事業運営体制の検討

- 従業員等に新型インフルエンザを発症した場合の事業運営体制とその対策

4. 従業員等への感染の予防のための事業者・職場の措置

- ・ マスク、手袋等の備蓄
- ・ 国及び地方公共団体との連絡体制の整備
- ・ 事業所等の衛生管理
- ・ 従業員等の海外渡航に係る情報について把握する仕組みの構築
- ・ 感染拡大防止のために、事業の状況を勘案し、必要に応じた在宅勤務等の対応の検討
- ・ 従業員等及びその家族が新型インフルエンザに感染した場合の事業者・職場への報告する仕組みの構築
- ・ 従業員等に新型インフルエンザ患者及び疑似症患者が発生した場合の感染症法に基づく入院勧告等への対応

5. 海外勤務、海外出張する従業員等への感染の予防のための事業者の措置

- 患者発生国に駐在する従業員等及びその家族に対し、外務省の海外渡航情報、日本国大使館の情報等を踏まえ、従業員等や事業の状況に応じた、退避の可能性等を含めた検討
- 外務省の海外渡航情報を踏まえた、患者発生国・地域に対する海外出張の是非等の検討
- 患者発生国・地域から帰国した従業員等及びその家族が、新型インフルエンザ様症状を呈した場合の医療機関受診等の指導

6. 従業員等への予防的措置の指導

- 国内外の新型インフルエンザに関する情報周知
- 外務省の海外渡航情報に基づいた、患者発生国・地域への渡航の是非の検討
- 発生地域等でのマスク、手袋の着用、うがい、手洗いの励行
- 「咳（せき）エチケット」の徹底
- 本人やその家族の健康状態に注意し、疑われる症状が見られる場合の指導
- 発生地域における大規模集会や興行施設等不特定多数の集まる場所への外出の自粛
- 流行の兆しが見えた場合の不要不急の外出の自粛